

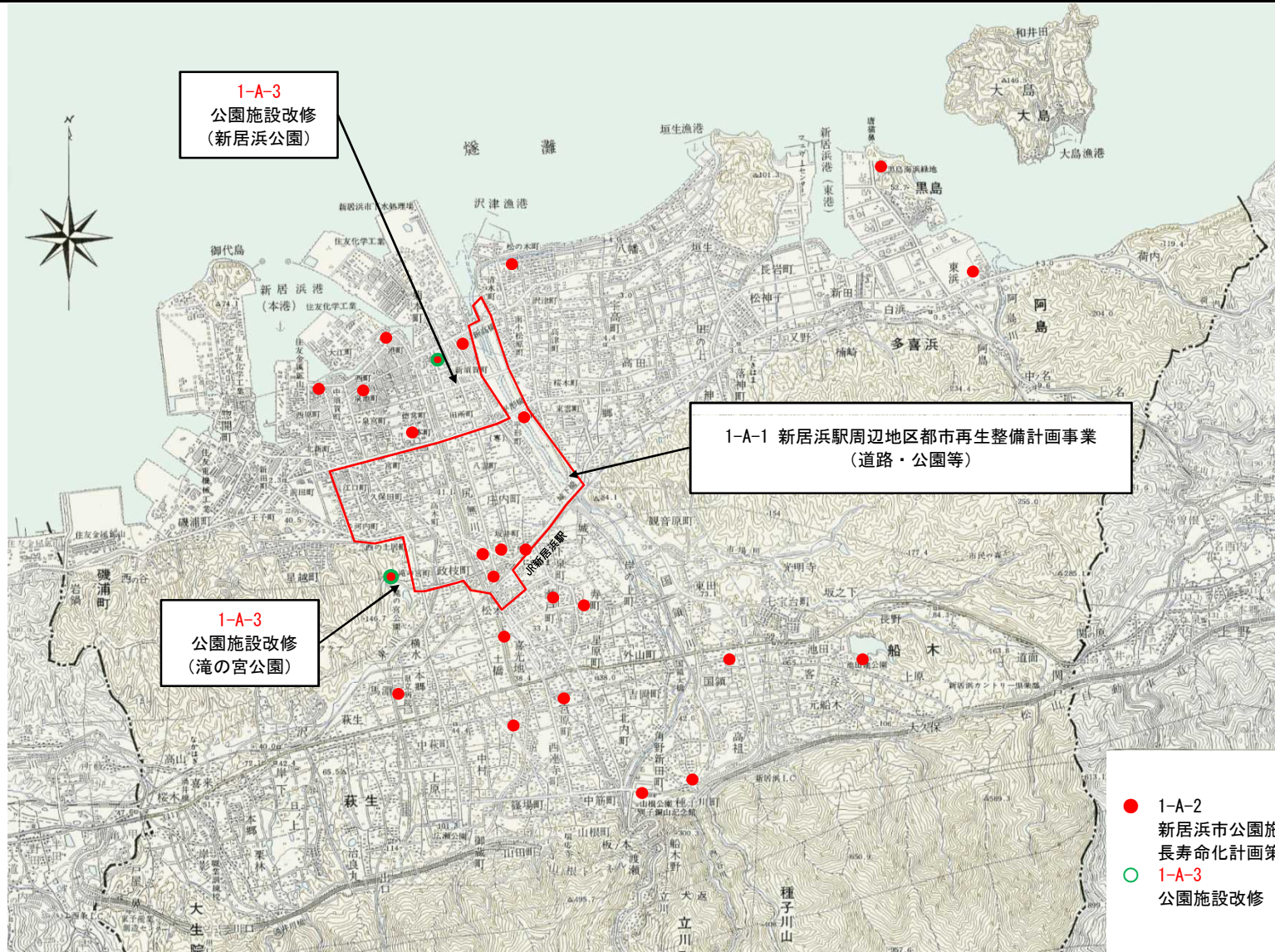
社会資本総合整備計画（市街地整備）事後評価書

計画の名称	人々が集い、安全安心・快適で利便性の高い都市の実現 ～ にぎわいあふれるJ R新居浜駅周辺の整備と市民に親しまれる公園緑地の整備 ～																
計画の期間	平成22年度 ～ 平成25年度（4年間）				交付対象	新居浜市											
計画の目標	<p>新居浜市は、愛媛県における中核都市として発展してきたが、交通結節点であるJ R新居浜駅周辺の都市基盤整備の遅れに加え、構造不況や人口減少、商店街の閉鎖などにより、都市の活力が衰退している。</p> <p>このため、J R新居浜駅周辺の都市基盤整備や駅前大街区へ総合文化施設(仮称：あかがねミュージアム)の建設、都市公園施設の長寿命化計画に基づく既存施設の計画的な改修を行い、活力を失った都心部を再生して賑わいを回復させ、安全安心・快適で利便性の高いまちづくりを目指すことを目標とする。</p>																
計画の成果目標（定量的指標）	<ul style="list-style-type: none"> ・市民や来訪者が集い賑わう出会いの場として、来訪者数を213万人/年から250万人/年に増加 ・便利で安心できるまちづくりによる人口定着を目指し、中心市街地人口を24,400人から25,200人に増加 ・高齢者や障がい者も気軽に訪れる都市公園の駐車場及び便所を整備し、駐車場のバリアフリー化達成率を13%から33%、便所のバリアフリー化達成率を55%から64%へ向上 																
定量的指標の定義及び算定式					定量的指標の現況値及び目標値					備考							
					当初現況値	中間目標値	最終目標値										
					(H22)	(H24末)	(H25末)										
交流人口	市外から新居浜市を訪れた人数を計る。				213万人/年	—	250万人/年										
中心市街地人口	住民基本台帳を基にして中心市街地人口を計る。				24,400人	—	25,200人										
都市公園の駐車場のバリアフリー化達成率	都市公園の駐車場の適合公園数/設置公園数				13%	22%	33%										
都市公園の便所のバリアフリー化達成率	都市公園の便所の適合公園数/設置公園数				55%	59%	64%										
拠点施設・重点地区	【拠点施設】J R新居浜駅、国領川緑地、(仮称)あかがねミュージアム																
全体事業費	合計(A+B+C)	1,244.5	A	1,244.5 うち提案事業分 196.95百万円	B	0.0	C	0.0	効果促進事業費の割合 (A(提案分)+C)/(A+B+C)	15.8%							
事後評価																	
○事後評価の実施体制、実施時期																	
事後評価の実施体制					事後評価の実施時期												
新居浜市において評価を実施					平成27年12月												
					公表の方法												
					新居浜市のホームページにて公表を行う												
1. 交付対象事業の進捗状況																	
交付対象事業																	
A1 基幹事業																	
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	施設種別	省略 工種	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	備考
											H22	H23	H24	H25	H26		
1-A-1			新居浜市	直接	新居浜市	—	—	新居浜駅周辺地区都市再生整備計画事業	道路、公園等 415ha	新居浜市						1,172.5	別添1
1-A-2	公園	一般	新居浜市	直接	新居浜市	公園	—	新居浜市公園施設長寿命化計画策定事業	長寿命化計画策定(都市公園25箇所)	新居浜市						12.0	
1-A-3	公園	一般	新居浜市	直接	新居浜市	公園	施設整備	都市公園安全・安心対策緊急総合支援事業	施設の改修・更新	新居浜市						60.0	
合計											1,244.5						
B 関連社会資本整備事業																	
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	省略 工種	要素となる事業名	事業内容 (延長・面積等)	市町村名 地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	備考	
										H22	H23	H24	H25	H26			
合計											0.0						
番号	一体的に実施することにより期待される効果										備考						

C 効果促進事業																	
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	省略 工種	要素となる事業名	事業内容	市町村名 地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	備考	
										H22	H23	H24	H25	H26			
合計													0.0				
2. 事業効果の発現状況、目標値の達成状況																	
I 定量的指標に関する交付対象事業の効果の発現状況				<ul style="list-style-type: none"> ・新居浜駅周辺地区都市再生整備計画事業における「交流人口」は、新居浜駅周辺整備等により増加しているが、基盤整備の効果波及に時間がかかっている。また「市街地中心人口」については、集計対象に当該地域以外を多く含んでいたこともあり、事業効果を十分に把握できなかった。 ・「新居浜市公園施設長寿命化計画策定事業」にて公園施設長寿命化計画を策定し、今後は策定した計画に基づき、計画的な公園施設の維持管理・更新をおこなっていく。 ・「都市公園の駐車場のバリアフリー化」では1公園の駐車場のバリアフリー化を行い、施設の安全性、利便性が向上した。 ・「都市公園の便所のバリアフリー化」では1公園の便所のバリアフリー化を行い、施設の安全性、利便性が向上した。 													
II 定量的指標の達成状況				指標①（交流人口）		最終目標値	250万人/年	目標値と実績値に差が出た要因	総合文化施設（仮称：あかがねミュージアム）の建設等の賑わいを創出する施設が未完成であるため、交流人口が伸び悩んだ。								
						最終実績値	217万人/年										
				指標②（中心市街地人口）		最終目標値	25,200人	目標値と実績値に差が出た要因	基盤整備の効果波及に時間がかかっていること、また、新居浜市全市の人口が減少したことが原因と考えられる。								
						最終実績値	23,833人										
				指標②（都市公園の駐車場のバリアフリー化達成率）		最終目標値	33%	目標値と実績値に差が出た要因	本事業とは別に、計画期間中にバリアフリーの駐車場を整備した新規公園を開設したことにより、実績値が目標値を超える結果となった。								
						最終実績値	50%										
				指標②（都市公園の便所のバリアフリー化達成率）		最終目標値	64%	目標値と実績値に差が出た要因	本事業とは別に、計画期間中にバリアフリーの便所を整備した新規公園を開設したことにより、実績値が目標値を超える結果となった。								
						最終実績値	71%										
III 定量的指標以外の交付対象事業の効果の発現状況（必要に応じて記述）																	
3. 特記事項（今後の方針等）																	
<p>新居浜駅周辺地区都市再生整備計画事業においては本計画に引き続き、平成24年度に計画した社会資本総合整備計画「新居浜駅周辺地区(第Ⅱ期)都市再生整備計画」において、JR新居浜駅周辺の都市基盤整備を実施する。また、平成27年度より、本計画にて策定した新居浜市公園施設長寿命化計画に基づき、社会資本総合整備計画「誰もが安心して訪れることのできる都市公園の再整備」において計画的な都市公園施設の維持管理・更新を行う。</p>																	

(参考図面) 市街地整備

計画の名称	人々が集い、安全安心・快適で利便性の高い都市の実現 ～ にぎわいあふれる J R新居浜駅周辺の整備と市民に親しまれる公園緑地の整備 ～		
計画の期間	平成22年度 ～ 平成25年度 (4年間)	交付対象	新居浜市



- 1-A-2 新居浜市公園施設長寿命化計画策定事業
- 1-A-3 公園施設改修